



# Weekly 第16号

## 個室ユニット推進協ニュース

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

直近1週間の介護関連ニュース（ダイジェスト版）をお届けします。  
2017（平成29）年7月18日（月）～7月23日（日）までの1週間です。  
詳細は厚生労働省のHPなどで確認してください。

### ■特養をめぐる介護報酬改定の4論点を示す（7月19日）

第143回介護給付費分科会 厚労省

30年度介護報酬改定に向けて「在宅介護支援（ケアマネジメント）」と「介護老人福祉施設（特養）」の在り方について議論した。特養の論議は今回が初めて。厚労省は特養の論点と①プライバシーに配慮した上で1人ひとりに即したケアの実現②看取りや医療ニーズにさらなる対応③身体拘束廃止への取組④障害者支援への取組—の4点を挙げ、論議を求めた。

委員から「①ユニットケアを推進することに異論はないが、多床室にもユニットケアの手法を取り入れたらどうか」「②特養の（医療ニーズ）には限界があり、一定以上の医療は介護医療院や中小病院に担当させるなどの機能分化が必要だ」などの意見が出た。

また厚労省は在宅介護支援の論点として①居宅介護支援事業者の管理者に主任ケアマネジャーを充てる②特定事業所集中減算の在り方③入院退院時の医療連携の在り方④末期がん患者のケアマネジメント—の4点を示した。委員から「②現行の減算制度は見直すべきだ」「サ高住に過剰なサービスをさせない方策が必要だ」などの意見が出た。

### ■30年度予算 社会保障費1300億円抑制へ（7月20日）

政府は30年度予算の概算要求基準を閣議了解した。社会保障費については自然増6300億円を1300億円抑制し、既定方針通り、5000億円程度に圧縮する。1300億円を捻出するための財源対策はこれから検討するが、財務省は30年度の診療報酬改定と介護報酬改定（30年度同時改定）をマイナス改定して充当する考えを示している。具体的には、薬価、訪問介護の生活援助、デイサービスの各引き下げの是非が焦点となる見通し。

### ■介護福祉士試験の概要を公表（7月21日）

厚労省は第30回介護福祉士国家試験の概要を公表した。筆記試験は30年1月28日（日）、実技試験は3月4日（日）。受験受付期間は今年8月9日（水）から9月8日（金）まで。受験手数料1万5300円。照会は公益法人社会福祉振興・試験センターへ。試験案内専用電話03(3486)7559。